

片山小学校
1年学年だより
令和3年4月16日
(2021) No.3

7日の入学式は、あたたかい雰囲気にもまれ、楽しく晴れやかな気持ちで1日を終えることができました。小学1年生にとって、期待と不安で疲れたかもしれません、本当によくがんばって話を聞いていました。入学式が小学校生活の第一歩です。6年間、学習面でも生活面でも大きく成長して欲しいです。



4月19日から23日の予定

日	曜	学習予定	連絡	持ち物	下校時刻
19	月	時間割 どおり	・給食の準備、片付けの学習 ・掃除の仕方の学習	・月曜セット ・算数セット	2時40分
20	火	時間割 どおり			2時40分
21	水	時間割 どおり	・4時間授業		1時30分
22	木	時間割 どおり			2時40分
23	金	時間割 どおり	・月曜セットを持ち帰ります。 ※上靴、体操服、エプロン等を洗ってください。		2時40分

持ってきてほしいもの

・月曜セット（手さげかばんに入れる）…月曜日（月曜日がお休みの場合はその次の日）

体操服袋 …… 体操服(上下)・赤白帽
給食袋 …… エプロン・ぼうし・マスク
上靴袋 …… 上靴

※体育館シューズは学校においておき、学期に1回持って帰ります。

・空のペットボトル（500ml）…後日

※4月の最終週に集める予定です。後日、持ってくる日を連絡します。
※ふたはいりません。あさがおの水やりに使います。
※油性ペンで記名（ひらがな）をお願いします。

裏面も

あります！

ご連絡とお願い

・給食について

19日（月）から給食が始まります。「エプロンのたたみかた」のプリントを配布しましたので、お子さんと確認しながらエプロンを自分で着ることができるようにおうちで練習してきてください。



・「欠席時、連絡帳を届ける人」プリント

まだの場合は連絡帳に貼ってください。
お友達がまだわからない場合は、緊急連絡先のみ記入して貼ってください。
わかり次第ご記入をお願いします。

・時間割について

時間割を配布しました。19日（月）からは、時間割を見て準備をして持ってきてください。慣れるまでは、お子さんと一緒に準備をお願いします。忘れ物がないよう確認していただきますようお願いいたします。

※時間割は、年度途中で変更や追加になる場合もあります。その都度ご連絡します。

時間割の準備のしかた

国語	教科書・ノート
算数	教科書・ノート 算数セット（計算カード、とけい、おはじき、ブロック） ※持ち帰らず、学校に置いておきます。 ※付属の袋がない場合は、机のフックにかけられる袋にまとめて持たせてください。
生活	教科書 ※学校で預かっています。
音楽	教科書 ※学校で預かっています。
書写	教科書 ※学校で預かっています。
体育	体操服（上下）・赤白帽 体育館シューズ ※学校においておきます。学期に1回持って帰ります。 <体育のある日の注意> ・ズボンのひもをゴムに変えるか、自分でひもを結べるように練習しておいてください。 ・タイツ、ストッキング、レギンスははきません。 ・ハイソックスの場合はひざ下まで。 ・長い髪はくくってください。 ・半そでの上にトレーナーなど着る場合は、体育用を決めて持ってきてください。（ボタンつき、ファスナーつき、フードつきは不可。） ・体操服（上下とも）、赤白帽、体育用トレーナー（持ってくる場合）にも名前を記入してください。 体操服の半そでには、胸のところに名前をひらがなで書いてください。

申し込みされた算数セットが届きましたら、持ち帰らせていただきます。記名をして持たせてください。

国語科 ひらがな学習が始まります

国語の時間、ひらがなの読み書き練習を始めます。すでに、50音全て読める子、書ける子、カタカナや漢字まで書ける子とさまざまですが、全員同じスタートラインと考え、指導を行っていきます。すでに書ける子、これから定着させていく子どもたちにも共通することが、「正しい書き順」「丁寧な字」です。この二つのことが力として身につくよう指導します。ご家庭でも「正しい書き順」「丁寧な字」をお子様にご教えるよう声掛けしていただけたらと思います。ちなみに、ひらがなの学習方法には、次の二つの方法があります。

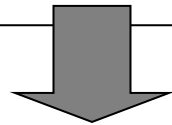
今年度はA法を実施いたします。

A法

「あいうえお」の母音から教え、50音の順に進んでいく方法

○ひらがなは表音文字だから、発音とむすびつけて教えなければならない。母音から教えることは発音指導上都合がいい。

●「あ」という複雑な文字から教えなければならないので、子ども達にとっては抵抗感がある。



今年度の1年生は、A法の「あいうえお」の母音から教える方法で指導していきます。50音と母音を意識しながら、取り組みを進めます。

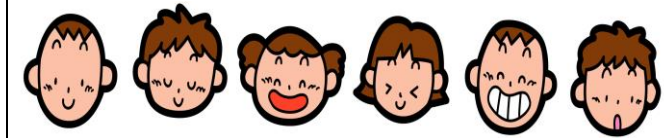
B法

画数の少ない書きやすい文字から「し、つ、く、へ……」から教える方法

○画数が少ない文字から教えていくので、無理なく指導することができる。

●50音表から離れ、母音は後回しになるので、発音指導と結び付けにくい。

- 1 画数の少ない書きやすい文字
「し・つ・く・へ・い・り・こ・に・の」
- 2 画数は少ないがやや書きにくい文字
「ひ・て・ん・ろ・る・そ・う・ら・ち」
- 3 二画以上のやや書きにくい文字
「す・み・え・と・さ・き・せ・た・も」
- 4 二画以上のやや紛らわしい文字
「よ・ま・け・は・ほ・め・ぬ・あ・お」
- 5 さらに形のとりにくい文字
「れ・わ・ね・か・や・ゆ・な・む・ふ・を」



学習の流れ

① ひらがなプリント

お話をしながら「正しい書き順」「ていねいに(うつくしく)」書くポイントを指導します。

主に裏面は、習った文字を宿題として取り組みます。

② なおし

書き直しがあればなおします。名前ところに☆があれば、合格です。



「宿題プリント」です。カラーです。裏面もあります。